

総合的な学習の時間 全体計画を構成する「内容」の作成のポイント

総合的な学習の時間の全体計画を整備し、活用することは、児童生徒が探究的な見方・考え方を働かせ、教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習をすることなど、創意工夫を生かした教育活動の充実を図ることに結び付きます。

全体計画を構成する要素の一つである「内容」は、「目標を実現するにふさわしい探究課題」及び「探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力」で構成されるものであり、本資料ではその作成のポイントを示します。

各学校において定める内容

目標を実現するにふさわしい探究課題（何について学ぶか）	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力（何ができるようになるか）		
探究課題：探究的に関わりを深める人・もの・ことを示す	具体的な資質・能力：各学校において定める目標に記された資質・能力を「三つの柱」に沿って具体的に示す		
point 目標の実現に向けて学校として設定した、児童生徒が探究的な学習に取り組む課題です。地域や学校、児童生徒の実態に応じて設定します。 学習指導要領解説を参照（小：P 73～77，中：P 69～74）	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等	学びに向かう力，人間性等
	point 各教科等と関連付け、社会の中で生きて働くどのような概念的知識や技能を形成するのか具体的に記述します。	point 探究の過程の①～④において何ができるようになるればよいのかを具体的に記述します。 ①課題の設定 ②情報の収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現	point 自分自身に関すること（主体性，自己理解，社会参画等）及び他者や社会との関わりに関すること（協働性，他者理解，社会貢献等）の両方の視点を踏まえ，具体的に記述します。

point 全体計画を構成する要素

- (1) 目標
- (2) 内容
- (3) 学習活動
- (4) 指導方法
- (5) 指導体制
- (6) 学習の評価

全体計画



年間指導計画

全体計画と年間指導計画は関連し対応する関係にあります。

小学校第6学年の内容（一部）

地域の自然環境と環境問題に向き合う人々	・地域の自然や環境を保全するためのアイデアや具体的な取組があることが分かる。 ・地域の自然や環境を守ろうとしている人々の工夫や努力について理解する。	②情報収集の手段を選択して必要な情報を収集することができる。 ④相手や目的に応じて分かりやすくまとめ，表現することができる。 ※①③は省略	・地域との関わりの中で，自分でできることを見付けようとする。（社会参画） ・自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働して学び合おうとする。（協働性）
---------------------	---	---	---

上の六つの要素については，全体計画と年間指導計画の少なくとも一方において明示する必要があります。

